

地域医療Ⅱ

M-04-24-L

オーガナイザー

地域医療支援センター 講師 蒸野 寿紀

教員名

紀北分院 教授 廣西 昌也
地域医療支援センター 講師 蒸野 寿紀

I 授業の目的

地域医療の現状と課題を理解し、地域社会の健康を支える医師として必要な知識と技能を習得することを目的とする。また、地域特有の健康課題や医療資源の限られた状況への対応を学び、多職種連携や患者中心の医療を実践するための視点を養う。さらに、プライマリ・ケアの基本概念や健康の社会的決定要因（SDH）を理解し、生涯にわたる学びを通じて地域医療に貢献できる基盤を築く。

II 到達目標

1. 地域医療における総合診療、在宅医療、救急医療、多職種連携および医師の役割について説明できる。
2. プライマリ・ケアの基本概念、地域におけるプライマリ・ケアの実践、および医療資源に応じた柔軟な対応の重要性を説明できる。
3. 医療資源が限られた地域やへき地での医療提供体制と保健・福祉・介護の連携について理解し、その課題と解決策を説明できる。
4. 和歌山県の保健医療計画や二次保健医療圏を概説し、地域住民の健康状態や医療課題について具体的に説明できる。
5. 地域医療提供体制の課題を患者中心の視点から分析し、健康の社会的決定要因（SDH）を考慮した課題解決の方向性を議論できる。
6. 地域特有の健康課題（高齢化、多疾患併存、医師偏在など）を理解し、それらに対する具体的なアプローチを説明できる。
7. 地域医療における医師としての役割を理解し、将来的な貢献について考えることができる。
8. 地域医療の知識と技能を生涯にわたり学び続ける姿勢を身につける。

III 教育内容

講義日程表（予定）

No.	月日	曜日	時限	項目	担当教室	担当
1	R7.9.11	(木)	1	地域医療①(地域医療総論)	地域医療支援センター	未定
2	R7.9.12	(金)	2	地域医療②(へき地医療の状況・役割)	地域医療支援センター	蒸野 寿紀
3	R7.9.17	(水)	1	地域医療③(和歌山県の健康状態と地域医療・保健医療計画)、筆記試験	紀北分院	廣西 昌也

